

保護者様 放課後等デイサービス評価 集計表

		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	2件	1件	件	学びがまいち伝わらない。	ご家庭との意見交換ができるよう努めます。
	②	2件	1件	件	長時間見た事がない為、わからない。	ご都合がよい時に、見学はいつ来ていただいても大丈夫であることをお伝えしています。
	③	3件	件	件	マットが敷いてあるので安心です。	
適切な 支援の 提供	④	2件	1件	件	抽象的で分かりにくい。具体的な表現にして欲しい。	計画説明の時に補足が足りなかったようなので、ご理解いただけるよう、計画の表現方法や説明に努めます。
	⑤	2件	1件	件	プログラムの題名だけではそれがとういう療育に繋がっているのかが分からない。	お便りなどを通じてプログラムの詳しい内容をお伝えしていきます。
	⑥	3件	件	件	外出は沢山していただいていると感じます。	
保護者 への 説明等	⑦	2件	1件	件	支援に対する考え方がまいち伝わらない。	個別に対応し、ご理解いただけるよう、お会いできない時は電話などでも対応を進めます。
	⑧	2件	件	1件	保育ではなく療育が目的でお願いしていますので、連絡帳の内容ではわかりにくい。	連絡帳でお伝え出来ない点は必要に応じてLINEなどを活用しながらお知らせしていきます。
	⑨	2件	1件	件	なかなか時間が無く、話す機会が少なく分からない。	お送りする際にお会いできないご家庭にはお仕事がお休みの時に来所いただくか、電話、LINEを活用して頂くようにお願いしております。
	⑩	件	1件	2件	・まだ利用した事ないので分からないですが、関わる機会はあると思います。 ・コロナ渦でなかなか難しい。	
	⑪	2件	1件	件	子供から聞いた話と先生から報告を受けた内容が違うことがあり、不信感を感じた。	お子さんから聞かれたことで疑問に感じる事があれば、連絡をいただき、状況説明などをさせていただきます。
	⑫	3件	件	件	先生方はとても話しやすいです。	
	⑬	2件	1件	件	定期的にupされていない気がします。	なかなか更新できないですが、担当を決めるなどして定期的にUPできるよう体制を整えます。
非常 時等 の 対応	⑭	2件	1件	件	普通かなと思います。	
	⑮	1件	1件	1件	全く分からない。	お便りを通じて対応していることを発信していきます。
満足 度	⑯	3件	件	件	子どもは楽しみにしています。ただ帰りが遅くなる事が多く「なぜ、自分はいつも帰りの順番が後なのか」と言っています。	上階の玄関まで個別の送りとなる為とお子さんに説明させて出来ました。
	⑰	2件	件	1件	・まだ利用したばかりですが子どもの特性を理解し関わって頂いているので安心して預かってもらえます感謝。 ・少しでも変化を感じたい。	

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		利用児の特性に合わせて療育室を分けるなどして内容の濃い療育が進められるようにしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2	職員の人数が少なかったのですが、現在は人員を増やして充実しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6		メンバーや活動に必要なものを考慮し、その時に応じて設定するようにしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2	毎日のミーティングの他に職員会議の時間を設けて、個別の関りや担当を確認するとともに、気になる事があれば振り返りと意見交換を怠らずにより良い療育が進められるよう時間をかけている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	評価表の保護者からの意向に応えられるよう、行事内容のより良い充実を進めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	5	こぼんはうす本部のHPにて公開予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	今は行っていないので今後、機会を設けたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		職員が研修担当となり、調べて発表するなどして、職員の質の向上と互いに情報を共有し合う機会を設けている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		モニタリングの機会だけでなく、保護者からのLINEメッセージなどから、必要だと思われる時は電話で話したり、お会いしたりしながら積極的にアプローチし、次の支援計画に反映させるよう心がけている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	アセスメントする側が使用しやすいような書式に工夫している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		活動プログラムの内容を分野ごとに分けて個々で立案したものを持ち寄り、意見交換をしながら活動プログラムを立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		同上
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6		日ごとの担当者を決め、送迎、立案、準備、ねらいを担当者が責任を持って行い、児発管、管理者を含め、職員全員で検討しながら支援を進めている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	児童の特性と保護者や本児のニーズに合わせて個別と集団を適宜に組み合わせ作成している。

供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		朝9時と午後1時にミーティングを行い、利用児に対する個別の関りや担当を確認するとともに、レクの内容や動きをシュミレーションするなどして、より良い療育が進められるよう時間をかけて進めている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	送迎などで支援終了後に情報共有できない時は指導員全員が閲覧できるツールを使って確認したり、翌朝のミーティングで振り返るなどして情報を共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		立案したプログラムや送迎等に変更があれば修正し、個人の記録と共に日報にして残して、検証し、次に繋げられるようにしている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6		モニタリングの期間や支援計画の見直し時期も半年とは限らず必要性を判断しながら進めている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	1	意識しながら支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		主に児童発達管理責任者が出席している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6		通所する前には必ず連絡を行い、必要があれば事業所での様子を見学に来て頂いたり、情報交換を電話などで行ったりしている。児発から小学校に入学した児童に関しても同様に送迎時に様子を伺うな
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3	該当児童なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	児発から小学校に入学した児童については必要に応じて相談事業所を通じて情報交換を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3	該当者なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	関係機関連携での関りなどで助言を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	児童館に行き、障がいの無い児童との交流を持つことがある。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	3	まだ参加していないので、これから参加してみたいと考えている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		主に保護者とLINEのやり取りをしながら、発達の状況や成長のを喜び合いながら共通理解ができるよう努めている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6		外部講師を招いてペアレント・トレーニングを開催し、参加された保護者から好評を頂いた。	
保護者	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	見学の際や契約時に説明を行っている。

自 ら の 説 明 責 任 等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		必要だと思われる家庭にはモニタリング以外にも面談を行う家庭もあるが、保護者からのLINEメッセージの内容によっては直接話したり、お会いしたりしながら、必要な助言とペアレントトレーニングを行った際に保護者同士の交流もできて大変良かったとの声が聞かれたので、今後も機会を作って進めていきたい。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		相談などがあれば必ず児発管または管理者に声が届くように保護者に周知しており、両者で連絡を取り合って迅速に対応できるように連絡を密にするような体制になっている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			毎月15日に次月のプログラム予定と毎月1日にお便りを発行しながら情報を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			個人情報の持ち出し禁止とPCにはロックをしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			特性をよく知った上で対応できるよう努力を繰り返している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3		なかなか機会を作るのは難しいが検討したいと思う。
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			担当を決め講習や訓練の実施を行い、その様子や内容をお便りでお知らせしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			消防署から消火栓を借りて、消火活動を行うなどの訓練を行ったり、消防士の方を招いて救急救命講習を受講したりしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			定期的に研修を行い確認をしている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1		契約時に説明をし、署名を頂いている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2		医師の指示書が必要な食物アレルギーの児童は現在在籍していないが、疑いがある児童がいる為、クッキングの際などには保護者に成分をお知らせするなどの対策を取っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			少しの事でも次につなげる為にヒヤリハットに記録を残し、共有するようにしている。